

一般質問



まるおか とよかず
丸岡 豊和 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら！

消防屯所整備の 今後の対応は

Q 本市の消防屯所の中にはトイレ設備のない屯所があると聞いている。現状に対する市の見解と今後の対応について伺う。

A トイレ設備のない消防屯所においては、近隣の公民館等や地域住民のご厚意による援助を受けています。関係の皆様にはご不便をおかけしている状況です。

消防屯所は、地域防災力の要となる消防団活動の拠点施設です。消防団員が減少している現状において、今後、女性消防団員のさらなる加入促進や屯所の機能強化を図るためにも、トイレ設備を含めた消防屯所の改修並びに統合も含めた検討が必要だと認識しています。

(消防長)

質問の主な項目

- ・豊かな学びについて
- ・運動施設について

行政手続の簡素化を

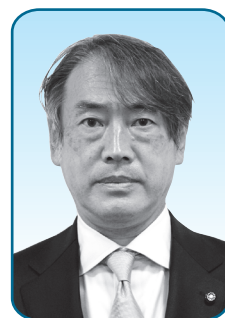
Q 本市では以前の慣行・方針をそのまま踏襲した煩雑な申請手続が多いように感じる。書類を見直し、行政手続を簡素化してはどうか。

A 本市の規則や要綱等で定めている申請書や添付書類については、申請内容等に応じて審査等に必要なものとして定められています。場合によっては申請者には煩雑な手続と感じられてしまうこともあると思いますので、従来の業務プロセスを見直し、効率化を図る取組を推進していきます。その中で、様々な申請様式についても、デジタル化を踏まえた見直しを図り、行政手続の簡素化による業務の効率化や市民サービスの向上につなげていきます。

(副市長)

質問の主な項目

- ・市内事業所への燃料費・電気代等の高騰の影響について



おがさわら ひろし
小笠原 浩 議員
無所属



質問の様子は
こちら！

ワーケーション推進企業の 誘致を

Q 市内の空き家等をリフォームした移住体験住宅を利用し、ワーケーションを推進している企業に積極的なアプローチをかけることで定住人口の増加や企業誘致を期待できると考えるが、市の見解は。

A 空き家を活用した移住体験住宅については、先進自治体の事例を参考としながら検討していきます。ワーケーション推進への取組として、瀬戸内の魅力などを大都市圏に発信して人を呼び込み、地域経済の底上げを目的に、香川県内の産学官有志で設立された「香川ワーケーション協議会」に本市も加盟しています。ご提案事項については、同協議会での勉強会の機会も活用して研究していきます。

(建設経済部長)

RORO船定期航路誘致の 取組について

Q 物流の2024年問題を見据えたとき、RORO船の定期航路の就航が坂出港の発展のためには不可欠であると考えます。さらなる誘致に向けた取組について伺う。

A 令和3年8月にRORO船定期航路が就航し、坂出港から東京港への上り便が週1便運航されていますが、先般、運航している事業者より、令和6年1月以降坂出港への寄港を取り止めるとの情報提供がありました。輸送実績が堅調に推移していたので大変残念です。本市として反省すべき点はなかったか検証し、関係企業に対し、今後の対応や航路再開への要望等に係るヒアリングを早急に行なっていきます。

今後も海上輸送へのニーズを掘り起こし、船会社と利用企業等のマッチングの機会を設けるなど、ポートセールスを進めることで、RORO船の定期航路の再開及び新たな誘致に向けて取り組んでいきます。

(市長)